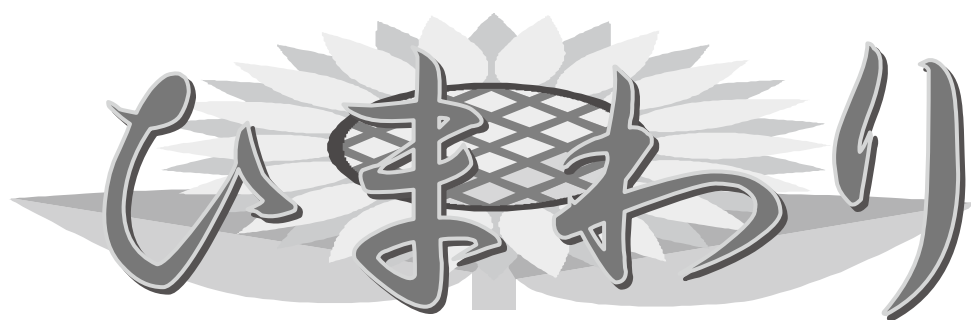




発行
水島中学校区
人権学習推進委員会

事務局
水島公民館
倉敷市水島北幸町1-2
TEL. 444-2541

校内人権週間の取り組み

～やさしさあふれるハートフルロード～ 第四福田小学校



四福小では、7月と12月に校内人権週間「なかよし週間」を設け、人権について学び、考える取り組みをしています。今年度は、第1回目の「なかよし週間」を7/5(月)～9日(金)に行いました。お昼の校内放送で人権にかかわる絵本の読み聞かせをしたり、人権標語や人権ポスターの作成に全校で取り組んだり、友達のよいところや人権にかかわることを短冊にかいて笹に飾ったりして「友達のよいところを見つけよう。」をテーマに取り組みしました。なかでも昨年から取り組んでいる笹飾りは、場所を子どもたちが一番多く通る一階渡り廊下にし、そこをハートフルロードと名づけてみました。子どもたちにも好評で友達のよいところを記入した色紙がどんどん飾り付けられて、きれいになっていく笹を、うれしそうに眺める児童や、立ち止まって熱心に読んでいく児童の姿が数多く見受けられ期間中のハートフルロードは、やさしさいっぱいの笑顔あふれる場所となりました。



笑顔いっぱい ハートフルロード

今後の取り組みとして、9月下旬に人権教育講演会「さっちゃん ともちちゃん ジェンダー漫才」を開催し、12月には第2回目の「なかよし週間」を行う予定です。第2回目の「なかよし週間」では、第1回目の取り組みをさらに一歩進めて、児童一人ひとりが自分自身の持っている思いやりややさしさに気づき、自尊感情を高めることができるようなテーマを設定し、なおいっそう笑顔いっぱいの四福小になるよう取り組んでいきたいと思っています。

水島中学校区人権学習推進テーマ

さがそうよ みんなの心をつなぐかぎ

人権標語

水
島
中

- | | | |
|----|---------|---------------------|
| 1年 | 入 沢 正 樹 | あいさつは 友だち作りのスパイシー |
| 2年 | 橋 本 葵 | 大丈夫? その言葉かけから始めよう |
| 3年 | 千 葉 眞 琴 | 救いの手 差し出す心が いじめをなくす |



みんな見てくれるかな



飾りつけ これでいいかな?

ふれあい交流会

「タイ料理を楽しもう」



8月7日(土)、岡山大学のタイ人留学生のポンサックさんにお国の料理を教えてください、タイの文化についてのお話をさせていただきました。

当日は、例年にない酷暑のなか、25名が参加をしてトムヤムクン、パッタイ(タイ式の焼きそば)、ガイヤーン(鶏の焼肉)、タピオカのココナッツミルクを作りました。トムヤムクンは、タイの代表的なスープでパクチーという香草やナンプレーという調味料を使います。辛味や酸味で独特の風味があるのですが、暑い夏には食欲をそそり、タイの蒸し暑い気候に人気があるのもわかった気がします。タイでは食事は外食をすることが多いと聞き、とても驚きました。また、僧侶が社会生活の中でとても尊敬されているということも聞き、同じ仏教を信仰する国でも、昨今信仰心の薄れた日本と随分違うことがわかりました。

おわりに日本では、手に入りにくい食材を準備し、お世話をしてくださった有岡さんと小松原さんに感謝したいと思います。



スパイスが味のきめて

参加者のアンケートから

- ・タイ料理ということで、とても楽しみに参加させて頂きました。例年、異国の料理と文化は勉強になります。学んだメニューは全部とはいえませんが、一品は我が家のおなじみになっています。今年もまた「トムヤムクン」は是非作ってみます。ありがとうございました。
- ・タイ料理を初めて調理し食べさせて頂きました。材料の名前も作り方も分からないので、言われる通りに、それも尋ね尋ねつくりました。タイ料理はいろんなスパイスがきいて、とても美味しくできました。しかし、理解できず、聞いてもすぐ忘れる状態である私です。また、機会があれば参加したいと思いました。ポンサックさん、ありがとうございました。来日の目的に向かってお元気に頑張ってください。

多世代ふれあい交流会(水島児童館と共催)

「グランドゴルフを楽しもう!」



9月18日(土)に水島児童館利用の小学生12人と人権学習推進委員・寿大学・公民館が参加して、恒例のグランドゴルフを楽しむ会が行われました。日頃、地域で子ども達は年齢の離れた人達とふれあう機会が乏しくなっており、「心の通い合う地域づくり」に向けた活動が急ぐ課題となっています。できることから始めようと、このグランドゴルフが始まりました。まず会話をする機会がない地域の人が実の孫に向き合うように目を細め、子どもの手を取り、子どもたちは、大人の顔を見上げてにっこりする光景は、強い日差しの下で一層輝いて見えました。10月には「お手玉づくり」が行われます。



ホールインワンをねらって

平成 22 年度
人権学習推進委員

顧問

坂本 敬逸

会長

黒木 義夫

副会長

三上 亀 柴田 泰三

監査

川口 和彦 吉本 卓二

影山 莞爾

推進委員

林 親宏 楠本 守勝

難波 弘毅 尾崎 浩子

藤原 義昭 早川美也子

八代 美穂 三宅 弘子

栗本 貞子 津郷 正雄

原 哲也 久保田徹男

清水 俊夫 武中 英治

三木 恒春 中岡 美和

渡邊 葉子 田野 美佐

藤田真知子 神原 彰仁

池田真知子 山上 幸子

山本 好子 財前 亘

白鳥 良明 新納 雅司

大谷 隆治 岡 浩二

浜 孟 桑田 昭浩

小林 重昌 岡本 正夫

能登 康行

事務局

事務局長 妹尾 和治

三宅 安子 後藤千代子

吉村 妙美 神谷 賢一

猪原 隆 山磨 健一

じんけんひょうご

四
福
小

1年 みやち ゆうか
2年 なが山 ののか
3年 川い はる生
4年 たき上 雄介
5年 佐藤 匠
6年 原田 竜成

てをつなごう みんななかよし たのしいね
友だちと なかよくすれば ほらえがお
友だちに なかよくできる やさしい子
けんかしない みんななかよし 友だちだ
友達は 家族と同じ 大切な人
ともだちと さかしてみよう 友の花

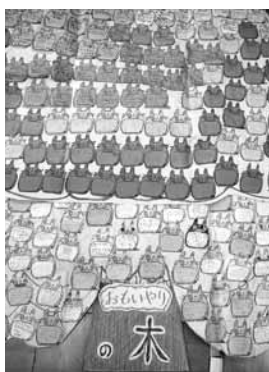
学校人権だより

水島小学校

本校では、年に2回校内人権旬間を設けて、人権意識を高める活動をしています。また、人権教育では、豊かな感性や互いを思いやる心が育つよう「えがお」のあふれる学校をめざして、さまざまな取り組みを行ってきました。人権旬間における本校の主な取り組みを紹介します。

① おもいやりの木

友達の心温まる行いに対して感謝の気持ちを伝える『思いやりの木』を作成しました。子どもたちは、トトロのカードに自分の思いを書き、木に貼りました。すると、にこにこトトロがあつという間に木にあふれました。この木の前で立ち止まる児童は多く、楽しみにしている様子が伝わってきました。



おもいやりの木

② えがおいっぱい集会

水小の子どもたちの笑顔がもっともっと増えなかなれるように『えがおいっぱい集会』を行いました。生活委員会の児童の進行で、縦割り班で歌やゲームを楽しみました。また、学級の代表が、友達にしてもらってうれしかったことなどをえがおエピソードとして発表しました。たくさんの笑顔が体育館にあふれる温かい集会となりました。



手をつないで歌おう

③ 人権カレンダーづくり

全員が人権標語を作成しその中から、31点を選んで人権カレンダーを作っています。児童は、毎日カレンダーをめくり友だちのメッセージを見つめながら生活しています。その中からいくつか紹介します。



すてきなことばをあつめたよ

1年 みんなともだち だいじだよ

4年 伝えよう 自分の思いを 友達に

6年 「ありがとう」 その一言で 笑顔いっぱい

これらの人権旬間の取り組みを通して、児童は友達の輪を大きく広げることができたと思います。また、友達の温かさや大切さを改めて実感できたことと思います。



水島小 6年 渡辺 絢音

研修視察

～姫路市平和資料館と
赤穂市海洋科学館を訪ねて～



姫路市平和資料館の前にて

8月21日、26名が姫路市手柄山にある平和資料館を訪れました。姫路市は昭和20年6月と7月に二度にわたって空襲を受け、多くの犠牲者が出ました。市街地の大半が焼土と化してしまいました。二度の空襲にもかかわらず、姫路城は奇蹟的に残り、その美しい雄姿を見た姫路市民は復興への誓いを新たにしました。戦争がいかに悲惨で人々の幸福を奪い去るものか、かけがえのない平和の尊さを学ぶよい施設だと実感しました。

参加者の感想

研修視察、大変お世話になりました。車内でも和やかな雰囲気の中で楽しく過ごせました。平和資料館では、館長さんのていねいな説明を聞き、よく分かりました。子どもたちにもぜひ体験してもらいたいと思いました。戦争の恐ろしさがよく分かり、絶対に起こしてはならないと思いました。これをぜひ伝えていきたいです。塩づくりも暑かったけれど楽しかったです。ありがとうございました。



第五福田小 5年 山口 友里恵

「平和について考える」

水島中学校 3年
難波 愛

日本は、戦争がなく平和で安全な国です。そんな日本にうまれてくれたことをとても幸せに感じます。

私ที่บ้านでテレビを見ていたとき、そこに映っていたのは、小さな子供が銃を持って戦っている様子でした。アフガニスタンやイラクなどの中東の国々では、今でも民族紛争や部族紛争が絶えず、子供達も兵士となり戦っているのです。私はこの映像を見たとき、「なんで子供まで戦わないといけないのだろう。」と思いました。テレビに映っていたのは、日本に住む私の生活とはまったく違う光景でした。

一日にとる食事はたったの1回で、朝から晩まで戦いの訓練をしています。学校にも行けません。いつも戦っているばかりの彼らに幸せを感じることはあるのでしょうか。学校にも行けず、夢や希望はあるのでしょうか。私は、そんな生活、絶対にいやです。きっと彼らも、好きで兵士になったわけではないと思います。私は、そんな彼らを救ってあげることができないのかと考えました。ただ、戦い死んでいくなんで悲しすぎます。でも、今の私には、どうすればいいのかわかりません。心の底では、「自分が幸せだから別にいいや。」と思っている自分もいます。でも、このような問題から目をそらし続けていたら、平和な世界なんてやってきません。きっとこれは平和な日本に住んでいる私たちにとっても決して他人事ではないと思います。みんなが世界に目を向けて、子供兵士など、さまざまな問題について考える機会をもつことが大切だと思います。みんなで考えれば、もしかしたら彼らを救える方法が見つかるかもしれません。一つずつ考えていけば、本当の平和が訪れるかもしれません。

私は、今回のことで、私が日本に生まれてきたことを幸せに思うだけでなく、そのことに感謝し、そして、世界におこっている問題について考え、たくさんの人知ってもらえる努力をしようと思いました。私にでもできることはきっとあると思います。一人ひとりが考え、行動すれば世界が変わるかも知れません。



第四福田小1年 平山 千裕



水島中1年 宗田 華歩

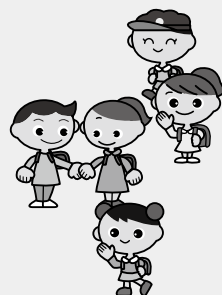
じんけんひょうご

水島小

1年	こまつばら いおり	ともだちが いるってとても すてきだね
2年	おかべ みずき	けんかのあとは 「ごめんなさい」で なかなおり
3年	三宅 健太郎	えがおいっぱい 大きなわ
4年	児玉 龍嘉	「ありがとう」え顔がふえる 愛言葉
5年	角 真希	思いやり 心の花は すぐそこに
6年	宗田 莉子	助け合い 困った時こそ みんなでしよう

五福小

1年	はやし はるか	たからもの だいじにしよう おともだち
2年	なつ山 し音	なかよしの キラキラえがお うれしいな
3年	わたなべ さち	うれしいな さそってくれて ありがとう
4年	平田 凱斗	ありがとう その一言が うれしいよ
5年	藤本 小春	笑顔がふえると 元気がふえる そしたらみんな仲よしだ
6年	久原 瑞稀	考えよう 自分が言われて どう思う



平成二十二年 主な人権学習推進事業

6月 3日(木)	第1回 人権学習推進委員会
6月 6日(日)	第五福田小 講演会 「身につけよう情報モラル」
6月26日(土)	水島小 講演会 「うたで心のかようなのしいくらし」
8月 7日(土)	ふれあい交流(水島公民館)『タイ料理を楽しもう』
8月21日(土)	研修視察 「姫路市平和資料館」「赤穂市海洋科学館」
9月18日(土)	ふれあい交流(水島児童館)『グランドゴルフを楽しもう!』
9月26日(日)	第四福田小 講演会 「さっちゃん、ともちゃんジェンダー漫才」
10月 2日(土)	ふれあい交流(水島児童館)『お手玉作りを楽しもう!』
10月22日(金)	ふれあい交流(のぞみ保育園)『ふれあい遠足(玉野市深山公園)』
10月23日(土)	水島中 講演会 『思春期の正しい「生」と「性」～いのちを育む～』
11月 6日(土)	第五福田幼稚園 講演会 「演題未定」
11月18日(木)	ふれあい交流(のぞみ保育園)『落ち葉まつり・焼き芋大会』
3月上旬	第2回 人権学習推進委員会